

令和 2 年度つたえる、感じる、つながる、  
森林×SDGsプロジェクト共同事業体

モニターツアー進捗報告

2020年12月3日

株式会社 かいはつマネジメント・コンサルティング

一般社団法人 森と未来

# 内容

## 【モニターツアーの目的】

これまで森林と関わりが少なかった都市住民に対して、今時の価値観・ライフスタイルに合った森林の新たな楽しみ方や過ごし方を提案することにより、都市住民の森林に対する理解・関心を高める。

## 【発表の流れ】

1. 北杜市モニターツアー実施報告
  - 実施内容
  - アンケート&インタビュー結果
2. 奥多摩モニターツアー実施報告
  - 実施内容
3. 情報発信について



# 森林×SDGs 親子で楽しむ森の時間『ウェ デュケーション』体験モニターツアー概要

- 内容：これまで森林と関わりの少なかった0歳～8歳の子どもを持つ3組の子育て世代が、森林空間におけるテレワークと休暇（バケーション）、森林体験教育プログラム（エデュケーション）を体験する取材企画
- 期間：2020年10月30日（金）～2020年10月31日（土）1泊2日
- 場所：山梨県 北杜市
- ターゲット：親子（7～9歳の子どもを持つ30～45歳の多忙な子育て世代）
- 参加者：地方への移住や森林教育に関心のある、3組の親子（0歳、5歳、6歳、7歳、8歳の子どもを含む）
- 主催：令和2年度つたえる、感じる、つながる、森林×SDGs プロジェクト共同事業体
- 協力：北杜市役所
- 連携企業：白州・尾白の森名水公園「べるが」、白州・山の水農場、アトリエヨクト
- 協賛：サントリー労働組合白州支部、シャトレーズ



# モニターツアー行程

## ■ 1日目（10月30日（金））

| 時間    | 内容                    | 場所   |
|-------|-----------------------|------|
| 10:05 | 小淵沢駅集合                | 小淵沢駅 |
| 10:10 | 小淵沢駅からべるがへ送迎車で移動      | 移動   |
| 10:30 | オープニング・オリエンテーション      | べるが  |
| 11:00 | スタンプラリー               |      |
| 12:00 | 昼食（お弁当）               |      |
| 13:00 | 森林浴体験                 |      |
| 14:30 | 子供：サクッと工作<br>大人：テレワーク |      |
| 16:00 | チェックイン                |      |
| 16:30 | 温泉                    | 尾泊の湯 |
| 18:30 | 夕食                    | べるが  |
| 20:00 | 大人：森×テレワークの座談会        |      |

## ■ 2日目（10月31日（土））

| 時間    | 内容                         | 場所          |
|-------|----------------------------|-------------|
| 7:15  | 朝のお散歩                      | べるが         |
| 7:45  | 朝食                         |             |
| 9:00  | チェックアウト                    |             |
| 9:30  | 移動                         | 移動          |
| 10:00 | きのご農家さん訪問～収穫体験<br>+ 昼食作り～  | 山の水農場       |
| 11:30 | 昼食 ～きのご汁・新米ご飯～             |             |
| 12:30 | 移動                         | 移動          |
| 12:50 | 道の駅白州立ち寄り                  | 道の駅白州       |
| 13:15 | 移動                         |             |
| 13:30 | スパイスボトルのワークショップ/<br>インタビュー | アトリエ<br>ヨクト |
| 15:30 | 移動                         | 移動          |
| 16:00 | 小淵沢駅着 16:10 解散             | 小淵沢駅        |

# 参加者情報



| 名前  | 基本情報                | 同伴家族                        |
|-----|---------------------|-----------------------------|
| Aさん | 東京都在住、会社員、37歳       | 妻40歳、息子8歳（小学校2年）、娘6歳（幼稚園年長） |
| Bさん | 東京都在住、会社員・イベントー、36歳 | 娘5歳（未就学児）                   |
| Cさん | 東京都在住、施設運営業、38歳     | 妻40歳、息子7歳（小学校1年）、息子0歳児      |



森と未来  
Future with Forest



KMC  
Kahatsu Management Consulting

# 写真報告



森林浴で川の音に耳を傾ける



森に寝転び空を見上げる



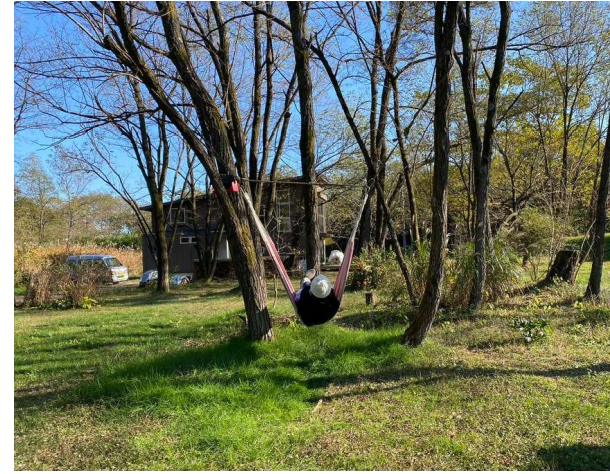
きのこの収穫体験



きのこ汁と羽釜ご飯を作る



スパイスボトルのワークショップ



暮らしに触れる

# 写真報告

大人



森に囲まれた空間でテレワーク



自分の時間を過ごす

子ども



森で拾ってきた葉っぱでアート



べるがのスタッフさんから教えてもらう

# アンケート結果の要約

※アンケート結果詳細は添付資料を参照

| コンテンツ           | 良かった点                                                                                                                                                                                     | 悪かった点                                                                                                                                                                  |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 森林浴             | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 疲れていたココロとカラダがほぐれました。きちんと呼吸していなかったことに気づいたり、自分を振り返る時間になりました。</li> <li>• 子どもたちと一緒にいることで、子どもたちが興味深そうに森で遊ぶ様子も一緒に見られたし、親子で森林浴をできたのは良かったと思う。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 時期的に生物が少ないタイミングだったため、昆虫など多くいる環境であれば、より森の営みを感じることができると思う。</li> <li>• 5歳の女の子が深い階段を下りるのに苦労していた。特に対象年齢を意識したケアも必要だと感じた。</li> </ul> |
| テレワーク           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• こどもたちと離れて集中できる環境があることがよかった。</li> <li>• 今回は森や山のキレイな風景が見えることはとても贅沢に感じたし、限られた時間を集中して仕事をした。</li> </ul>                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 外のネットワーク環境が整っていればシートを敷いて、外で仕事をしたいと思いました。指定の部屋以外でも仕事ができる環境があればよりよいと思います。</li> </ul>                                            |
| きのこ収穫体験         | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 水谷さん*ご家族がとても印象的だった。お子さんは2人ともごく自然に仕事の手伝いをしたり、火おこしをしたり、彼らの暮らし方が伝わってきた。</li> </ul>                                                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 今回収穫したきのこが、森林の中だとどのような場所で生えていたり、また類似する毒キノコもあることを伝えられたらより勉強になった。</li> </ul>                                                    |
| スパイスボトルのワークショップ | <ul style="list-style-type: none"> <li>• ワークショップもよかったが、アトリエと住居のロケーションが良すぎて驚いた。憧れの暮らし方だった。水谷さん一家同様、お子さんが両親の仕事を手伝う様子がとてもよかった。</li> </ul>                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 北杜市の木の話や作品や商品に使用している木についての話をもっと聞きたかったです。</li> </ul>                                                                           |

\*「白州・山の水農場」の主宰者

# コンテンツの訴求力向上のポイント

## コンテンツに対する評価・改善案等（抜粋）

### ワーケーション

- **こどもたちと離れて集中できる環境があることがよかった。**
- 外のネットワーク環境が整っていればシートを敷いて、外で仕事をしたいと思いました。指定の部屋以外でも仕事ができる環境があればよりよいと思います。
- 完全在宅で仕事ができ、さらに会社もワーケーションに仕事ができるような職場の理解のある職種、または、フリーランスなどの職種であれば、**1週間から中長期のニーズがあるかも。**

+

### エデュケーション

- 都内でも自然の中を歩くことはありますが、**「森のプロ」と歩く経験はなかったので、より楽しめた**と思います。
- 親が森の歩き方を分からないので、**親向けの教育プログラムがある**といい。
- ワデュケーションの課題としては、子どもが小学生以上の場合、学校をお休みしないといけないこと。2拠点居住も学校を転校するなど必要になる。

## コンテンツの訴求力向上のポイント

- **子どもだけで参加できるプログラムとのセットが重要。**
- **ネットワーク環境の整備。**例えば、ポケットwifiを貸し出して森の好きな場所でテレワークができるサービス。
- ワーケーションができるような職種を対象に**1週間から中長期滞在もできるようなプラン、設備**を作る。
- **プロフェッショナルによる森林体験教育プログラム**を用意する。
- 子どもにどういった体験をさせるかといった**大人向けのプログラム**を用意する。
- 地域で**デュアルスクールを活用できる受け入れ体制を整備**する。

# 森林×SDGs ポスト・コロナ時代のNEW STANDARD探求モニターツアー概要

- 内容：企業経営者、働き方改革先進企業の経営幹部、起業家など5名の参加者が、ツアープログラムの体験や参加者同士の対話を通じて、ポスト・コロナ時代の人と森との関係性、働き方・ライフスタイルを探求し発信する取材企画
- 期間：2020年11月24日（火）～2020年11月25日（水）1泊2日
- 場所：東京都 奥多摩町
- ターゲット：30～45歳のビジネスパーソン
- 参加者：企業経営者、働き方改革先進企業の経営幹部、起業家など5名
- 主催：令和2年度つたえる、感じる、つながる、森林×SDGs プロジェクト共同事業体
- 連携企業：一般財団法人おくたま地域振興財団、Okutama+、Circus Outdoor TOKYO、東京・森と市庭



# モニターツアー行程

## ■ 1日目（11月24日（火））

| 時間    | 内容                           | 場所                   |
|-------|------------------------------|----------------------|
| 10:15 | 奥多摩駅集合。ハイエースで登計トレイルに移動します。   | 奥多摩駅                 |
| 10:30 | オープニングセッション                  | 登計トレイル               |
| 11:10 | 森林セラピー（途中森の中でセラピー弁当）         |                      |
| 14:30 | 東京・森と市庭へ移動                   |                      |
| 15:00 | 製材所見学、取り組み事例紹介、ディスカッション      | 東京・森と市庭              |
| 16:30 | Circus Outdoor Tokyoへ移動      |                      |
| 17:00 | Circus Outdoor Tokyo着、チェックイン | Circus Outdoor Tokyo |
| 17:30 | 夕食                           |                      |
| 19:30 | 焚火を囲んだ対話セッション                |                      |
| 21:00 | 入浴・フリー                       |                      |

## ■ 2日目（11月25日（月））

| 時間    | 内容                   | 場所                   |
|-------|----------------------|----------------------|
| 7:15  | 朝の散歩                 | Circus Outdoor Tokyo |
| 8:00  | 朝食                   |                      |
| 9:00  | チェックアウト、Okutama+へ移動  |                      |
| 10:00 | Okutama+施設見学、テレワーク体験 | Okutama+             |
| 11:45 | 山鳩喫茶に移動              |                      |
| 12:00 | 昼食                   | 山鳩喫茶                 |
| 12:45 | 福祉会館へ移動              |                      |
| 13:15 | クロージングセッション          | 福祉会館                 |
| 15:00 | 解散                   | 奥多摩駅                 |

※ツアー内容をFRaUのWeb記事として掲載予定

# 参加者情報



ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス株式会社  
取締役 人事総務本部長  
**島田 由香 様**



NPO法人ミラツク  
代表理事  
**西村 勇哉 様**



株式会社SANU  
創設者/ブランドディレクター  
**本間 貴裕 様**



講談社FRaU編集長 兼  
プロデューサー  
**関 龍彦 様**



株式会社ダנקソフト  
企画チーム ダイバーシティ  
推進マネージャー  
**中 香織 様**



# 写真報告



おくたま地域振興財団による登計（とけ）  
トレイルでの森林セラピー



空がよく見えるよう設計されたベンチ



東京・森と市庭の製材所を見学



サーカスアウトドアでの焚き火を囲んだ  
対話セッション



Okutama+ のコワーキングスペースで  
のテレワーク体験



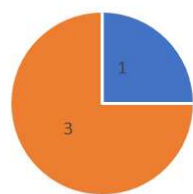
クロージングセッションでの地域の人と  
のディスカッション

## 添付資料：アンケート&インタビュー結果

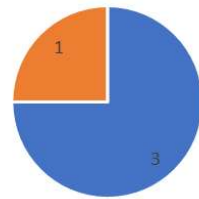
# アンケート調査結果

各コンテンツの7段階評価（n=4）。すべてのコンテンツで「大変よかった」「よかった」「ややよかった」と回答。森林の新たな楽しみ方を理解するのに「効果的」との回答が多かった。一方で、きのこの収穫体験は「新たな体験ではない」との感想も。

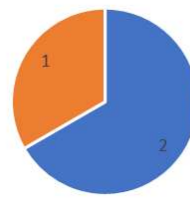
■ 大変よかった ■ やかった ■ ややよかった ■ どちらともいえない  
■ あまりよくなかった ■ よくなかった ■ 全くよくなかった



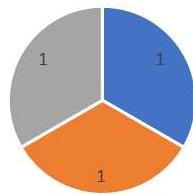
スタンプラリー



森林浴



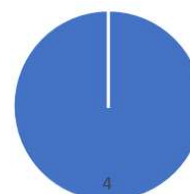
サックと工作



テレワーク



座談会



朝の散歩



きのこの収穫体験



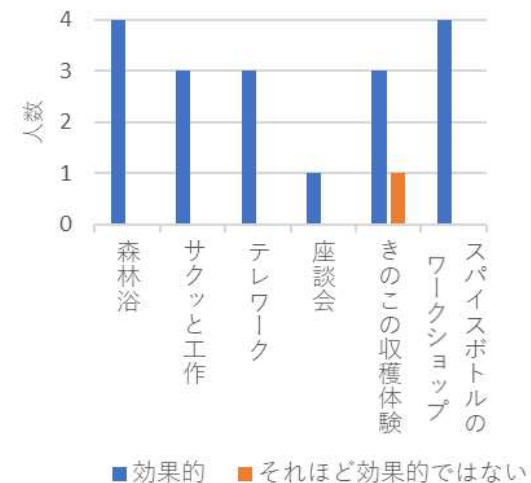
きのこ汁 & 新米ご飯づくり



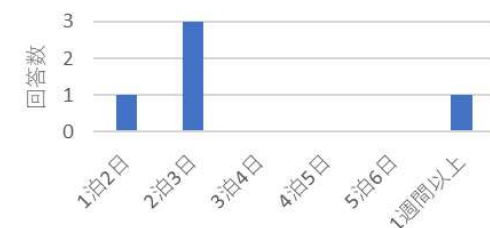
スパイスボトルのワークショップ



Q. この活動は森林の新たな楽しみ方を理解するのに効果的でしたか？



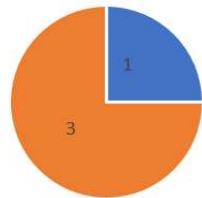
Q. どれぐらいの期間のツアーに参加したいですか？  
(複数選択可)



# アンケート調査結果

宿泊施設の満足度は概ね高かった。他方、昼食や朝食は「ボリュームが多く食べきれなかった」といった感想が多かった。また「コロナ対策もあったと思うがもう少しワイワイしたかった」「ペットボトルの飲み物をたくさんいただいたがSDGsの観点からごみを減らす工夫があってもよかった」といった声があった。

■ 大変よかった    ■ よかった    ■ ややよかった    ■ どちらともいえない  
■ あまりよくなかった    ■ よくなかった    ■ 全くよくなかった



コテージ



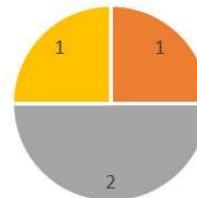
温泉



昼食



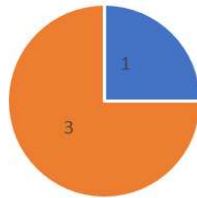
夕食



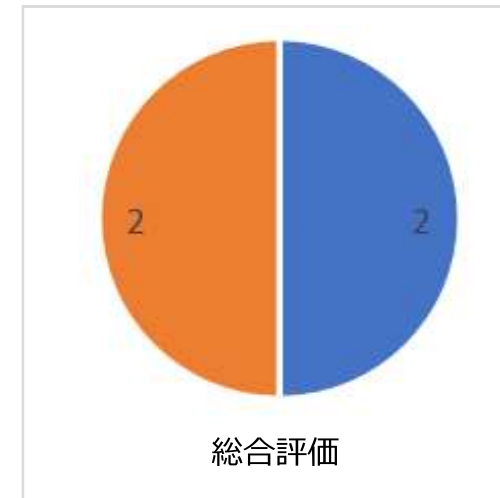
朝食



事前案内



運営面



総合評価

# 調査結果

## (アンケート&インタビューの結果)

| コンテンツ                                                                                                                                                                                     | コンテンツに対する評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div data-bbox="248 496 510 790">スタンプラリー</div> <div data-bbox="521 496 837 790"><ul style="list-style-type: none"><li>写真を見て、施設内に隠されたスタンプを集めてくるアクティビティ</li><li>探検しながら施設を知る</li></ul></div> | <ul style="list-style-type: none"><li>こどもたちが、地図をみて探す経験があまり無かったため、いい経験となった</li><li>「新たな」というとそういうわけではないですが、子供たちにとってはとても楽しいプログラムでした。ただスタンプをさがすのもよいですが、黄色の葉っぱをさがす、とかどんぐりを5つとってくる、虫の写真を取ってくる、などでもより自然を感じられておもしろいかと思いました。</li><li>べるがの森の様子を知るのにゲーム感覚で楽しかった</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| <div data-bbox="248 826 510 1498">森林浴</div> <div data-bbox="521 826 837 1498"><ul style="list-style-type: none"><li>森林の中でさまざまなワークを通じて五感を使う</li><li>普段感じていない感覚に気づく</li></ul></div>         | <ul style="list-style-type: none"><li>五感を使うきっかけになり、よかった（目を閉じて聞く、太陽の温もりを掌に感じる、川の在処を音から感じる、葉っぱの色を探す、自分の年齢と同じ木を探す、森で寝転ぶ、葉っぱの山にダイブする、木の密・疎の環境下で温度の違いを感じる）</li><li>時期的に生物が少ないタイミングだったため、昆虫など多くいる環境であれば、より森の営みを感じることができると思う。</li><li>都内でも自然の中を歩くことはありますが、「森のプロ」と歩く経験はなかったもので、より楽しめたと思います。</li><li>自分が知らない植物の名前や、木に触れると温度が違うことなどを教えてもらったことが良かった。都会では木に触れることをしたことがなかったため、新しい発見があった。</li><li>一番楽しみにしていました。疲れていたココロとカラダがほぐれました。きちんと呼吸していなかったことに気づいたり、自分を振り返る時間になりました。</li><li>樹にふれてみたり、落ち葉の上に横たわってみたり、森の中で「何かをする」のではなく森そのものを肌で感じる事ができた。</li><li>大人だけであればもっと森林浴に集中できたのかなと思う反面、子どもたちと一緒にいることで、子どもたちが興味深そうに森で遊ぶ様子も一緒に見られたし、親子で森林浴をできたのは良かったと思う</li></ul> |

# 調査結果

(アンケート&インタビューの結果)

## コンテンツ

|        |                                                                                                                              |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| サクッと工作 | <ul style="list-style-type: none"> <li>木を切ったり、ボンドでくっつけたり、色をつけたり、木の工作</li> <li>外で紅葉した葉っぱや枝を拾ってきてアートにしたり、工作に活用したりする</li> </ul> |
| テレワーク  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Wifiが整った森林ビューの部屋でテレワーク</li> <li>大人が自分の時間を過ごす</li> </ul>                               |
| 座談会    | <ul style="list-style-type: none"> <li>仕事、教育、生活環境などについて語り合う</li> </ul>                                                       |

## コンテンツに対する評価

- **道具を使って作品を作り上げる体験がよかった**（普段、道具を使った作業は料理を手伝うくらいしかやっていないので）
  - またここに帰ってきたくなる仕掛けがあったらいいな（例：つくった作品が、大きな作品の一部になる仕掛け。大きな作品が出来上がったときに自分が制作者の一人になる）
  - こどもたち自身が**集中して取り組んでいた**点がよかった
  - 残念ながら子供の気分が乗らず参加できず残念でした。拾ってきたもので作るアート作品のプログラムや自然の中で絵を描いたりするプログラムもよいかもしれません。（実際に娘が外でお絵かきしたい、と言っていました）
  - 子供は森の中から素材を拾ってくることを楽しんでいた。
- 
- **こどもたちと離れて集中できる環境があることがよかった**
  - 緑に囲まれた部屋で仕事できるのは目に優しい気がしました。リラックスして仕事ができそう。
  - 外のネットワーク環境が整っていればシートを敷いて、外で仕事をしたいと思いました。指定の部屋以外でも仕事ができる環境があればよりよいと思います。
  - wifiと電源がつながっていれば、大抵どこでも仕事はできる。今回は森や山のキレイな風景が見えることはとても贅沢に感じたし、**限られた時間を集中して仕事できた**。少しの時間でもWORKの時間をとれたことは、体験としてありがたかった。
  - 私は参加できなかったので想像ですが、森の中の建物で仕事をした場合、気分転換に森を散歩などできたら素敵だなと思った。
- 
- 各参加者の森林への関わり度合いを知るきっかけになった。せっかくなので、薪ストーブも試すことができれば、木が生み出す熱、明かり、音を感じることができた
  - **座談会は働き方や移住、海外の話など、とても刺激的でよい時間でした。子供や環境のことなどを真剣に考えてる方々と出会えてよかったです。**都会に帰ってきて改めて感じたことの共有会などもあればさらにうれしいです。

# 調査結果

(アンケート&インタビューの結果)

| コンテンツ    |                                                                                                                          |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 朝の散歩     | <ul style="list-style-type: none"><li>ストレッチをした後、森の中を通り、近くの川まで散歩をする。</li></ul>                                            |
| きのこの収穫体験 | <ul style="list-style-type: none"><li>北杜市の水ときのこの話を聞き、3種のきのこ（なめこ、しいたけ、ひらたけ）を収穫する。</li><li>パッケージングをしてお土産として持ち帰る。</li></ul> |

## コンテンツに対する評価

- 五感が研ぎ澄まされた（木々の香り、川の水の冷たさ、ふかふかの地面）川遊びができる時期にまた行ってみたい
  - 5歳の女の子が深い階段を下りるのに苦労していた。普段の運動量や経験値が山道だと出やすいので、いい経験になったと思うし、特に対象年齢を意識したケアも必要だと感じた。
  - 天気もよく、とても気持ちがよかったです。また北杜市を訪れたいと思う時間になりました。
  - 朝の散歩は日常的にできやすそうで、山梨に滞在や住んだときのシチュエーションを考えるのに役立った。
  - 朝食を森の中か川の側で食べるのもよいと思った。（寒い中、熱いコーヒーを飲みたい！）
- 
- 森林の生産物であるきのこが成長する観察、収穫する楽しさを感じることができた
  - 今回収穫したきのこが、森林の中だとどのような場所で生えていたり、また類似する毒キノコもあることを伝えられたらより勉強になった
  - 都会で今の生活をしている中で、きのこがどうやって育てられるのかを体験できることはなく大人になっていくのでしょうか。もちろん私もでした。農家さんが大切に育てられたきのこに触れられ、食べ物のありがたさを感じられました。
  - 小学生のお子さんたちが体験を手伝ってくれましたが、子どもたちが親の生業の手伝い方を知り、彼らの暮らしへの誇りが伝わり、自然と日々遊ぶことが「家族の文化」としてあり、とても良い感じに思いました。
  - 森林を直接的に感じるわけではなかったですが、水の恵みや、気候を生かした農業に触れることができてよかった。
  - 水谷さん\*ご家族がとても印象的だった。お子さんは2人ともごく自然に仕事の手伝いをしたり、火おこしをしたり、彼らの暮らし方が伝わってきた。移住や暮らしかたについて奥様に訪ねたところ、とても丁寧に答えてくださった。

\*「白州・山の水農場」の主宰者

# 調査結果

(アンケート&インタビューの結果)

| コンテンツ                     | コンテンツに対する評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>きのこの収穫体験&amp;昼食づくり</p> | <ul style="list-style-type: none"><li>釜で炊き上げるご飯、収穫したばかりのキノコ汁、キノコソテー本当においしかった</li><li>火加減の調節が難しいことも経験になった</li><li>自生している植物を紹介してもらった（小松菜、バカなす）</li><li>採れたてきのこ新米ごはん、羽釜でみんなで作るなんて、絶対に東京都ではできない体験でした。最高に幸せなごはんでした。娘もおいしいー！とたくさん食べていました。</li><li>純粋にキノコが見た目も味も素晴らしく感動した。</li><li>こんな風に日常的に屋外でつくって食べる生活をしたいなと思った</li><li>子どもがこれをキッカケにキノコにとっても愛着を持つようになりました。帰路後。</li></ul>                                                                                                                                |
| <p>スパイスボトルのワークショップ</p>    | <ul style="list-style-type: none"><li>作品作成後、庭で遊ぶことができた</li><li>木の種類によって削るときの香りが違う、というお話が印象的でした。木のあたたかさを感じられる体験でした。</li><li>「森林の新たな楽しみ方」という点でもよかったと思います。</li><li>北杜市の木の話や作品や商品に使用している木についての話をもっと聞きたかったです。</li><li>また、移住した方のお話がきけ、実際の生活を感じられたのも印象的でした。</li><li>子供が木材や機械に触れることができてよかった。</li><li>木の香りや木に色々な種類があることを感じる事ができた</li><li>ワークショップもよかったが、アトリエと住居のロケーションが良すぎて驚いた。憧れの暮らし方だった。水谷さん*一家同様、お子さんが両親の仕事を手伝う様子がとてもよかった。</li><li>こんなセンスの良い方々が移住しているのだなと知ることができたことも良かった</li></ul> <p>*「白州・山の水農場」の主宰者</p> |

# 調査結果

(アンケート&インタビューの結果)

## 宿泊施設 & 食事

|      |                                                                                               |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| コテージ | <ul style="list-style-type: none"><li>木のぬくもりが感じられるベるがのコテージ</li></ul>                          |
| 食事   | <ul style="list-style-type: none"><li>ベるがのサラダボウルキッチンのお弁当、ディナーbuffe、地元の定食屋さんの朝食デリバリー</li></ul> |
| 温泉   | <ul style="list-style-type: none"><li>尾白の湯</li></ul>                                          |

## 宿泊施設 & 食事に対する評価

- 暗闇を体験することができた。星空が最高だった。
- 森の中でハンモックに揺られながら、時間を過ごすことができた
- 泊まらせていただいたお部屋はどちらかというと昔のおばあちゃんの家、のような雰囲気でした。笑 今度訪れた際にはログハウス型のほうにも泊まってみたいです。
- 部屋ではあまりゆっくりする時間はなかったかな。少し部屋でゆっくりできて良かったかも
- 素敵なお部屋でした。また行く機会があれば、薪ストーブも使ってみたい！

- お肉が沢山入っており、満足
- 容器や食器に対して、環境配慮への意識を強く感じた
- 食べきれなかったのが申し訳なかった。
- とてもおいしかったです。こどもには量が多いかなと思いました。(通常でも提供されているメニューなののでしょうか??)
- コロナ対策もあったと思うが、他家族の様子もわからないままだったので、もう少しワイワイできたら良かった。
- 某社さんの協賛ということでペットボトルをたくさんいただいたが、SDGsなどの表現もされてらっしゃるので、ゴミを減らす工夫をされても良いのかなと思いました。うちではここ最近ではペットボトルの飲み物はほとんど購入せず、マイボトル持参していたりするので、給水ポイントなどがある方が、今回のプログラムにはふさわしいのかなと思います。手間はかかってしまいましたが。

- 露天風呂が二つもあり、楽しめた
- 子供たちはしよっぱさに驚いていた
- とても気持ちよかったです。娘も大喜びでした。
- 湯冷めしないかと心配しましたが、帰りもぽかぽかでした。
- ゆったりできる露天風呂が大変よかった。

# 調査結果

(アンケート&インタビューの結果)

## ワーケーション&エデュケーション

|               |                                                                             |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| テーマへの<br>理解関心 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ テーマへの理解が深まったと思うか</li></ul>          |
|               | <ul style="list-style-type: none"><li>・ また同様のテーマのツアーがあれば参加したいと思うか</li></ul> |

## ワーケーション&エデュケーションに対する評価

- ・ エデュケーションが森林だけでなく、地域も学びきっかけになったことがよかった（豊富な水資源、河川の砂の白さ、しょっぱい温泉）
  - ・ どういうものかは理解できたのですが、やはりあのような環境にいくならバケーションを最大に満喫したい、と思ってしまいました。
  - ・ また、自然体験という意味では子供にとっても素晴らしい機会だったのですが、「教育（エデュケーション）」という意味ではもう少し深めた学びがあるとよいと思いました。（例えば、あの川はどこからきてどこまで続くのか、都内の川とはどんな差があるのかとか、目の前にしたからこそ学べるものなど）
  - ・ 2家族の仕事を見せていただいたことで、自然の中での仕事・生活・遊びをひとつにする暮らし方をイメージすることができた。
- 
- ・ 国土の7割が森林ということを知るきっかけに繋がっていきたい。その資源を生かし切れていない現実も知っていきたい。
  - ・ 会社の理解という点ではリモートワークよりもさらにまだまだ課題はあると感じます。
  - ・ また、未就学児という点では、目の届かない知らない土地・初対面の人、という安心安全の課題もあるかなと思いました。
  - ・ 親子の自然体験・教育というツアーがあればぜひ参加したいです。
  - ・ 子供も親も森で学べるのがたくさんあると感じたため。
  - ・ もっと自然を五感通じて感じていたい。もっと日常にできたらなと思っています。
-

# 調査結果

## (アンケート&インタビューの結果)

### ワーケーション&エデュケーション

#### 子どもの変化や気づき

- ・ 森林体験を通じた子どもの変化や気づき

#### 森林空間におけるワーケーション&エデュケーション

- ・ 森林空間の魅力
- ・ おすすめポイント



### ワーケーション&エデュケーションに対する評価

- ・ 自分たちで発見する喜び、その喜びを伝えたい感情が溢れていた
- ・ 生き物との触れ合いを楽しんでいた（犬、猫、かえる、とんぼ）
- ・ 野草の種が絡みついて、外すのに苦労していた
- ・ 子供たちは直感で自然を楽しむことができるんだな、と思いました。のびのびと駆け回り、気になるものを手に取り、気に入るものを集めてくる。この経験・時間がどれだけ娘にとって大切な時間か、改めて考えました。
- ・ 友達と森があれば思い切り楽しく遊べることを（親も子も）実感した。
- ・ 木工すること、キノコの収穫などやったことのないことをやってみて出来たことが自信になったようで、木工や収穫なら「俺できるよ」と言っています
- ・ キノコの育つ様子、収穫体験を通じキノコに愛着が湧いたようで、食卓にキノコがでると、反応し・モリモリ食べるようになりました。

- ・ 普段忘れがちな感情に気づくことができる。暑い、寒いのは都心でも日々感じているが、寒い森林空間の中でも掌で日の光を感じるなど、自然の中に暖かさが存在していることを忘れがちだと感じていた。
- ・ 都会にいたときに感じるストレスが軽減し、気持ちよく仕事ができる状態でいられること。普段からテレワークをしているが、森林空間では集中度合いが違っていたと感じている。
- ・ しっかり呼吸ができている感じがして、体も調子がよい気がします。森で綺麗な空気を吸ったときに、都会は空気が綺麗でないこと、日々仕事と子育てに追われほっとする時間がとれていなかったこと、おおよび深呼吸が出来ていなかったことに、気が付きました。
- ・ 都会では、子どもの歩く速さで歩けない。人が多すぎて、つい早く歩いてしまい、子どもの目線の高さ、気持ちに合わせられない。とにかく、モノや情報にあふれていたり、時間に追われているので、木に囲まれて、無駄なものがない空間の中で、邪魔されることなく、自分のことを考えることが出来た。
- ・ 景色がキレイで、心が落ち着くこと
- ・ それまで知らなかった周囲の家族と仲良くなるキッカケが溢れていること

# 調査結果

## (アンケート&インタビューの結果)

### ワーケーション&エデュケーション

#### ワーケーション&エデュケーションの課題

- ・ ワーケーション&エデュケーションの課題は何だと感じたか

#### 総合評価

- ・ 総合評価

### ワーケーション&エデュケーションに対する評価

- ・ プログラムの少なさ。おそらく、自分たちで同じことを体験したいと思っても見つけることが難しい。**各地域ごとにあったプログラムが作成され、ツアー化されると参加しやすい。**
- ・ 仕事場の理解・・・リモートワークがOKであっても所定労働時間の壁など
- ・ 対象になる世帯が限られる
- ・ 義務教育への影響・・・学校休ませてOK？
- ・ 未就学児の場合、仕事できる？・・・**親以外に保育者がいるか、離れていられる時間は必須**（一緒にいて仕事はなかなかハード）
- ・ 気軽さ・・・都内でふらっと行ける、のも重要。子連れ旅は移動や荷物の多さがネック（+PCはなかなか大変でした）
- ・ 親が働いている間、子供をどのように遊ばせるかということ。今回のように一緒に遊んでくれる人がいれば良いが。
- ・ テレワークなどは全く問題なし

- ・ **参加者の人数、年齢層の設定がよかった。**子供たち同士もすぐに打ち解けることができ、遊びと学びの両方が体験できた。
- ・ 娘と二人というのは大変なこともありましたが、とってもよい経験になりました。
- ・ **まだじわじわと思い出しては感動するし、また行きたいと思います。**
- ・ 子供同士の交流や同じ興味をもって参加した親御さんとの出会いもよかったです。
- ・ **改めて、働き方、生活、仕事、子育て、環境問題などについて考えるきっかけとなりました。**
- ・ とても楽しく、**自分たちの今後の暮らし方の参考になりました。**また北杜市を初めて知る機会としては大変よいセレクトの体験が出来たと感じています。